

秋ノ五表

新院へしんゐんおはしましけん跡へあとをたづね侍
しにかたもなかりければ

松山の波へなみにながれてこし舟へふねの

やがてむなしく成にけるかな

とうちなかめて白峯へしろみねと申所の御はかに

参りてみれはいつこそ人かよひたりと

もみえさりしかは昔へむかしは九重へこのへの玉へたまの臺へうてな
すみ給ひ一天へてんの主へあるじとして百官へくはんにいね

うせられ今は八重へへのむぐらのしたに